

# 建設業の明るい未来を目指して

～福岡第2法務総合庁舎（28）建築工事～

安藤ハザマ

元木 真鳥（経験年数3年）

「地域環境と調和し、利用者のプライバシーに配慮した  
「検察の理念」にふさわしい法務総合庁舎」を施工しています



## ◆建物の概要

主要用途：事務所（福岡高等検察庁、福岡地方検察庁、福岡区検察庁、九州地方更正保護委員会、福岡保護観察所）

構造・規模：地上8階、地下1階（鉄骨鉄筋コンクリート造）

最高高さ：34.7m 建築面積：3,748.53m<sup>2</sup> 延床面積：24,160.88m<sup>2</sup>

- ・建物は、完成すると六本松駅からよく見える、緑豊かな空間をもつ建物となります。
- ・庁舎建築としてのライフサイクルコストを見据えた計画により環境負荷の低減を効果的に実現します。



## ◆私のやりがい

入社して3年が経ちましたが、まだまだ分からない事が多く、日々現場では上司・作業員の方々に教えてもらい働いています。

建設業では、教科書・専門書と違い、現場でなければ感じられないスケール感や施工時の工法などを間近で見ることができ、常にやりがいをもって働ける環境下にあります。また、多くの仲間と協力して一つの建物をつくり上げた時の達成感に建設業の魅力を感じます。



## ◆休日の過ごし方

休日には、スポーツをして体を動かすようにしています。

現在では、野球・バドミントン・ゴルフをしており、競技を通じて色々な人との交流をしています。